



2019年7月1日

各 位

会 社 名 株式会社船井総研ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 グループCEO 高嶋 栄  
(コード番号 9757 東証第1部)  
問 合 せ 先 取締役常務執行役員  
経営管理本部本部長 奥村 隆久  
(TEL. 06-6232-0130)

### 連結子会社（船井総研ロジ株式会社）における新たなサービスの開始 に関するお知らせ

当社の連結子会社である船井総研ロジ株式会社（以下「船井総研ロジ」という。）において、倉庫内作業における自動化・省力化を支援する自立分散型AIロボティクスの導入コンサルティングサービスの提供を開始することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 新たなサービスの概要

日本では生産年齢人口が2060年までに半減すると見られています。そのような環境下で、労働力不足が他の業界と比べ、特に顕著な日本の物流業界において、物流現場の自動化・省人化は喫緊の課題です。

一方で、海外では2012年のAmazon社による自動化を皮切りに、世界首位を占めるEC企業によるAI自動化が行われています。特に中国のAIロボティクス技術は、世界の4割を占めると言われるEC市場の発展に伴い、著しい進化を遂げています。

船井総研ロジは上記の分野で世界トップシェアであり中国の最有力リーディングカンパニーであるQuicktron社（※1）の自律分散型AIロボット「Quicktron（クイックトロン）」を日本市場にて展開するクイックトロン・ジャパン株式会社（※2）に出資し、自律分散型AIロボット「Quicktron（クイックトロン）」の導入及び安定化・改善コンサルティングサービスの提供を開始いたしました。

#### ※1 Quicktron 社：

上海快仓智能科技有限公司（Shanghai Quicktron Intelligent Technology Co., Ltd.）

#### ※2 クイックトロン・ジャパン株式会社：

クイックトロン社（Quicktron 社）よりライセンスを受けた正規販売代理店。

#### (1) サービス概要

##### ① 現状分析／最適化検証／費用対効果試算

- ・船井総研ロジのコンサルタントが顧客企業の物流現場を訪問し、定性・定量分析を行います。
- ・分析結果を基に、自律分散型AIロボット「Quicktron（クイックトロン）」導入の妥当性を検証し、レポートを作成いたします。

## ② 導入支援

- ・導入決定後、船井総研ロジのコンサルタントが自律分散型AIロボット「Quicktron（クイックトロン）」導入時の詳細設計や定例会への参加を通し、導入をサポートいたします。

## ③ 安定化・改善支援

- ・自律分散型AIロボット「Quicktron（クイックトロン）」稼働後も、船井総研ロジのコンサルタントが顧客企業の物流現場を定期的に訪問し、安定化及び更なる効率化に向けた改善コンサルティングを提供いたします。

## (2) サービスの特長・強み

船井総研ロジは多岐にわたる業界、業種における物流現場の運営、改善ノウハウを蓄積しており、顧客企業の物流現場に合わせた改善提案が可能です。

自律分散型 AI ロボティクスの導入コンサルティングサービスは、物流現場の改善経験が少ない企業でも安心してAIロボティクスを導入していただけるサービスです。

## (3) 本サービスに関するお問い合わせ先

船井総研ロジ株式会社

03-6212-2936

info@f-logi.com

## 2. 当該子会社の概要

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| (1) 名称        | 船井総研ロジ株式会社       |
| (2) 所在地       | 大阪市中央区北浜四丁目4番10号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 菅 重宏     |
| (4) 事業内容      | ロジスティクス事業        |
| (5) 資本金       | 9,800万円          |

## 3. 今後の見通し

本件における2019年12月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上